



令和最初の新年、みなさまにはお健やかに新春をお迎えのことと存じます。1996年のトップを飾った“エトのステンドグラス”の三度目の登場で新年のご挨拶です。

昨年は平成から令和へと年号も改まり、新天皇のご即位…と記憶に残る年となりましたが、台風や豪雨による天災も相次いだ一年でした。被災された方々にお見舞いを申し上げます。今年はおだやかな一年であってほしい…と祈るばかりです。

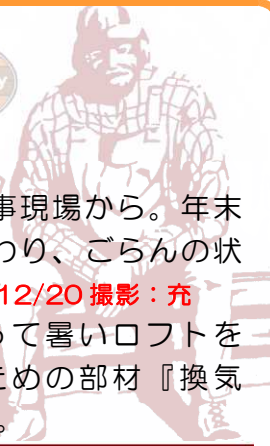
カントリー工房は今年も“仕事も遊びも一生懸命”を实践する一年にしたい…と思っておりますのでどうぞイイおつきあいをいただきますよう、よろしくお願いいたします。今年は年男の私も頑張ります。



初仕事はデッキ工事

新年初仕事は中津井さんの事務所新築工事の続きと、藤さんのログハウス住宅のウッドデッキリニューアル工事です（写真はイメージ）。

このウッドデッキはLIXILの『リウッド』。木粉と硬度の高いポリプロピレンを配合した再生木で、天然木に比べて耐候性や耐腐食性、耐水性に優れたエクステリア材。次号で詳しくお伝えします。今年もどうぞよろしくお願いいたします。



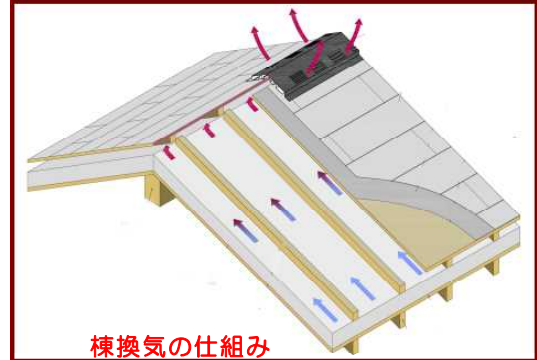
自然換気で快適なロフト

今年初のログハウス情報は先月に続いて中津井さんの事務所新築工事現場から。年末までに屋根工事やサッシ取付、外部壁の杉板張り、塗装工事などが終わり、ごらんの状態



で新年を迎えた。12/20 撮影：充

今回は熱がこもって暑いロフトを快適な空間にするための部材『換気棟』をご紹介します。



棟換気の仕組み

仕組み図でおわかりのように軒先から入った空気が自然換気によって換気棟からぬけることで熱気や湿気がロフトにこもらないようにする屋根部材である。写真右：中津井さんの現場



カントリー工房がログハウス建築を始めた頃は換気棟など無かったため「雨も降らぬのに天井の杉板から雨漏りする…」というクレームが相次いだことがある。

原因がわからないので天井板をはがしてみたら、断熱材がびしょ濡れ状態でしずくがポタポタ落ちてビックリしたこともあった。ログハウス建築を始めて 35 年、建材は大きく進化を遂げたのである。

中津井さんの初仕事は内装工事からスタート、1 月末完成を目指す。



ストーブパイプオープン



ダッチウェスト エンライトに設置

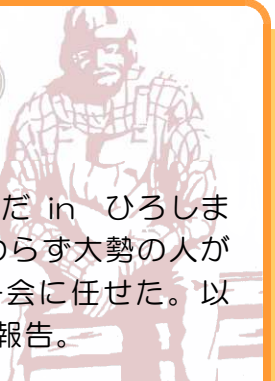
以前もご紹介したことがある“ストーブパイプオープン”が人気。排煙熱を利用したオープンで薪ストーブ本体から 30cm ばかり上の煙突に取り付けて使う。

サイズは W400 × D330 × H390 (mm)。丸型トレーとオープン用温度計、アミ付きで 28,000 円 (税別)。接続用煙突 6,600 円 (税別) が別途必要となる。

付属の丸型トレーの内径は ϕ 270mm と意外に大きいからパンなら一回にこれくらいは焼ける。

年末、2 年前に設置した光市の原田さんの薪ストーブに設置した。調理や保温に活躍してくれるだろう。





女子会出展のイベント2件

422号でご案内した『参金交代(安芸高田市 11/30)』と『私はストーブだ in ひろしま(尾道市原田 12/07 ~ 08)』は寒い日にもかかわらず大勢の人が参加して賑わった。私は遠いので失礼、女子会に任せた。以下、末久さんから送っていただいた写真でご報告。



参金交代～安芸高田市の地域おこし協力隊員 中村健太郎さんが企画して毎月第3金曜日(今回は土曜日だったが)に開催される交流会のようなイベントで末久さんが参加した。

タイトルは参勤交代をもじったものみたい。中村さんの演出で自己紹介の時間に照明を消して展示台に灯した“やさしいあかり”をみんなで囲んだ。

ハゼの実ロウを楽しみに来てくださった方もおられ「とても素敵なイベントでした。ハゼや和ろうそくに興味を持つ方と何人もお話しできて、嬉しい時間でした。今回の反応を次に繋げ

たいものです…」と末久野香さん。



私はストーブだ～2日間開催のうち初日(7日)だけ出展、末久さんと笠間さんの2人が参加した。



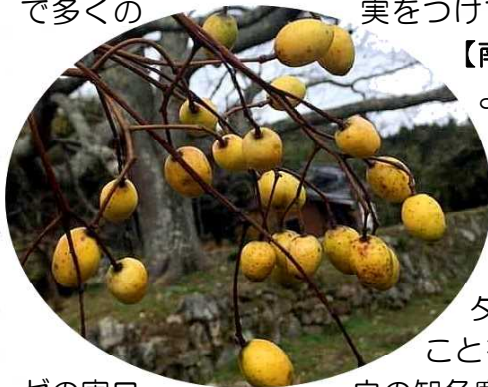
自作のストーブが並ぶ会場は各地からの人で賑わい、周防大島から来られたニュースの読者もおられたそう。写真:末久さん撮影

女子会の“しぼり体験”に参加したジョー文人さんも顔を見せ、安芸高田の男性が「近くに大きなハゼの木があり実もついている、しぼってみたい」と言う話が出るなど、大きな反響があった。



残念!、南京ハゼでした

熱心な末久さんはその「大きなハゼの木」を見に行き行って写真を送ってきた。なるほど樹齢100年を超えるような大木で多くの実をつけていた。だが、残念ながらこれは“南京ハゼ”だった。



ハゼの実口

【南京ハゼ】トウダイグサ科、ナンキンハゼ属の落葉高木でよく紅葉することから庭木、街路樹、公園樹などに使われている。油脂の鳥臼油は石けん、ろうそくの原料や薬用とされる。Wikipediaより。

なるほど、ロウも採れるんだ…と私も復活作戦スタート。当時に採ったことがあるが、大西さんから「そんなもんダメや、ハゼの実でないとかかん」と叱られた記憶があることを思い出した。こうして女子会の今年の活動は終わってハ

ウの知名度は広島でもあがったようだ。写真左:末久さん提供

